



ベトナム証券市場ニュース 5月26日

VN 指数は強い流動性を伴い反発 (VN-Index +1.37%)

- VN 指数は小幅高で始まったが、売り圧力が持続し、すぐに下落した。
- 優良株から小型株まで幅広く売られたため、指数は開始 30 分以内に 1,290pt を割り込んだ。
- その後はすぐに強い買いが入り急反発。トランプ大統領の「米国が作りたいのは T シャツではなく戦車だ」という発言を受けて輸出関連株が急伸び、ベトナムの主要輸出製品が影響を受けないことが示された。
- この好感は後場にも広がり、相場は徐々に上昇してこの日の最高値で取引を終えた。
- 253 銘柄が上昇、72 銘柄が下落、44 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 36.5% 増の 23.1 兆ドンに大幅増加した。

VN30 は主要指数を圧迫 (VN-30 +1.03%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 21 銘柄が上昇、4 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずとなった。
- 主な上昇銘柄は GVR (+6.85%)、VHM (+6.83%)、BCM (+4.93%)。
- 一方、下落した銘柄はすべて 0.6% 以下の小幅な下落だった。

セクター・個別株の動き

- HHS(+5.04%)は、SSC が第三者割当増資登録の受領を確認した後、ストップ高となった。同社は TCH に 6,400 万株を 12,500 ドン/株で発行し、8,000 億ドン調達する。手持ちの 5,000 億ドンとともに、HHS キャピタルの

5,000 万株を購入し、CRV 不動産グループへの出資比率を 51.03%に引き上げ、上場準備中の同社を掌握する。

- GDA(-1.02%)は6月12日の年次総会に向け、UPCoM から HoSE への移行計画を提出した。当初は 2021-2022 年の移行を目指していたが、2022 年の赤字により計画は延期された。GDA はまた、10%の現金配当と 30%の株式ボーナスを提案した。
- 外国人投資家は引き続き売り越したが、その額は 260 億ドンとわずかだった。NVL (+2.81%)が最も売り越された。一方、買い越し銘柄は SSI (+1.07%)、FPT (+0.17%)、HPG (-0.2%)などだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。